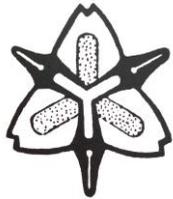


令和2年度 福島県立梁川高等学校 学校経営・運営ビジョン



教育目標

知性 誠実 責任

- 1 広い視野をもって物事を見極め、考えることのできる豊かな教養と確かな判断力を身につけさせる。
- 2 誠実明朗にして礼儀正しく、かつ人に優しく、誰とも協調できるこころ豊かな人間を育成する。
- 3 自己の役割を認識し、良識と責任をもって自主的・積極的に行動できる能力を身につけさせる。

重点努力目標

校長 高澤正男

- 生徒一人ひとりを大切にし、社会的・職業的自立に必要な基礎的・汎用的能力の向上を図り、希望する進路の100%達成を目指します。
- 「知・徳・体」の調和のとれた、社会に貢献できる有為な人材を育成します。
- 生徒が自信と誇りを持ち、「梁川高校で学んでよかった」と思えるような地域から信頼される学校を目指します。



重点事項1

進路希望の実現

- (1) 進路に応じたきめ細かな個別指導や課外を充実させ、第1希望の進路実現を目指します。
- (2) LHRや総合的な探究(学習)の時間の充実を図ります。
- (3) 講演会や講話の活用により、進路意識の早期醸成を図ります。
- (4) 資格取得を奨励し、自信をつけさせます。
- (5) 企業見学会やインターンシップの充実を図ります。
- (6) 離職率低下を目指し、教育活動全体においてキャリア教育を推進します。

重点事項2

基礎学力の向上

- (1) 学び直しの学習の充実・改善により、基礎学力の定着を図ります。
- (2) 少人数指導やTT授業の充実などにより、生徒が「わかる・できる」授業を実践します。
- (3) アクティブ・ラーニング型授業の実践を通して、主体的・協働的に学ぶ姿勢を育成します。
- (4) 基礎学力テストや放課後学習会などを通して、学習の習慣化を図ります。
- (5) 授業公開を通して、授業の改善と授業力向上を図ります。

※ 情報発信に努め、学校事故ゼロを目指し、地域から信頼される学校づくりを進めます。

重点事項3

人間性・社会性の育成

- (1) 「あいさつ・身だしなみ・言葉づかい」をはじめ、基本的な生活習慣を確立させる指導を展開します。
- (2) 心身の健康の維持増進を図ります。
- (3) いじめや問題行動の未然防止・早期発見に向けた取組を推進します。
- (4) 各種行事に積極的に取り組ませ、コミュニケーション能力の向上を図ります。
- (5) 生徒会・委員会活動の活性化を図ります。
- (6) 教育活動全体において道徳性や政治的教養を育む教育を推進します。
- (7) 部活動の参加率を高め、活性化を図ります。
- (8) 清掃の徹底を図り、学校生活環境を整えます。
- (9) 読書の奨励により、豊かな心を育みます。